



学校だより

令和元年 8月27日(火)

第787号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

2学期のスタートにあたり

校長 飯島 政範

今年の夏休みも暑い日が続きました。気象庁の記録を8月20日時点で調べてみますと、35度以上の猛暑日が15日、30度以上の真夏日が14日と日中外で遊ぶにも注意が必要なほどでした。保護者の皆様、地域の皆様はどのような夏をお過ごしになられましたでしょうか？

夏休みの8月6、7日に第48回大宮日進七夕祭りが盛大に開催されました。伝統あるお祭りに子どもたちが地域の一員としてどのようにかかわることができるかを考え、今年は七夕飾りを全校で取り組み、最後の仕上げを3年生の子ども達とその保護者の方にお手伝いをいただき作製しました。期間中、昇降口に飾られた七夕飾りはとても素晴らしく感じました。行燈の絵画装飾では、6年生4名の共同作品が優秀賞をいただきました。また、校庭に設営されたステージでは吹奏楽部の演奏が行われ、夏休み期間中練習を重ね4年生のデビューとなる素晴らしい演奏を披露してくれました。更に、それぞれの団体でのステージ発表でも子どもたちの活躍する場面をたくさん見ることができました。どの子も生き生きとした表情でした。

19日には、さいたま市内の小・中・高等学校等の児童生徒、教員、保護者、PTA協議会、地域団体、行政が一緒になって、いじめ防止について考える「いじめ防止シンポジウム」が市民会館おおみやで開催され、学校代表として本校から5年生1名、6年生1名が児童代表として参加しました。「今回学んだいじめの現状や解決方法を知ったことを生かしていじめ0に向けて頑張っていきたいです」「いじめについての話し合いや各校の取組を実践したいなど、とても思いました。些細なことでも相談していじめがなくせるようにしていきたいと思います」等の感想をもってくれました。私も参加して改めて、学校、家庭、地域、行政が協力して日進小からいじめをなくしたいと思った大会でした。

教職員においては、夏季休業中に自主的な研修を行うとともに、校内で2学期に向けて「子どもたちにわかりやすい授業を」「子どもたちの安心安全な学校生活を送れるために」「来年度からの新学習指導要領に向けて」等様々な研修を行いました。

暑かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まり、元気な子どもたちの声が学校にもどってきました。今日の始業式の校長からの話は2点について子どもたちにお話をしました。

一つ目、2学期は、運動会、修学旅行や校外学習、駅伝大会など多くの行事が予定されています。様々な行事に取り組む際には必ず自分のめあてをもつということです。

二つ目、読書をするのにはとてもよい季節となります。たくさんの本を読んで心豊かな子どもになって欲しいということです。特に二つ目の読書についてですが、本校の学力状況調査(全国、市)の結果から「読解力」に課題があることが示されており、1学期においても本の森(学校図書館)で30冊以上借りた子どもから4冊未満の子どもと貸出数に差があります。「読解力」をつけるには本を読むことは有効な手段の一つと考えます。ぜひ、ご家庭でも読書への取組をお願いします。

最後に、2学期当初の時期には、子どもたちがストレスを抱え込みやすく、突発的な問題や事故の危険性が高まります。子どもたち一人ひとりの様子について丁寧に観察してまいります。ご家庭でもご心配な様子等が見られましたら学校にご相談ください。今学期も様々な面でご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。